保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年 1月 26日

<u>事業所名 ガーデンキッズセルク 保護者等数(児童数)83 回収数 42 割合 50.6%</u>

		チェック頂日	1+1 \	どちらとも	守奴(5		83 回収数 42 割合 3 ご意見	ご意見を踏まえた
		チェック項目	はい	いえない	いいえ	わからない	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	対応
	1	子どもの活動等のスペースが十 分に確保されているか	31	11	О	0	スペースがあると走り出しがあり、 集中することが難しいので、セルク のスペースは適切だと思います。 ・もう少し換気がよい環境だととても 良いです。 ・トイレスペースが狭く、子供に自分	るスペースと時間を十分確保できるよう努めています。今後も時間調整や誘導方法を検討しよりよい環境づくりに努めます。 ・運動遊びでは、理学療法士の助言を参考に、セルクの活動スペースで
環境・体制整	2	職員の配置数や専門性は適切 であるか	39	3	0	0	・心理・言語・理学療法の専門の先生がいらっしゃるのはありがたいです。 ・各専門の先生にみてもらえて安心します。職員さんも充分配置されていると感じます。 ・先生方の目が届きやすく安心できます。きちんと一人一人に関われるは制で、とても良いです。 ・日常会話からも状況をみ取って対応を考えて頂いて、いつもありがたいです。 ・相談ごとには専門的なアドバイスをいただけている。・配置数は適切だと思いますが、専門性に関しては個人差が大きいと感じています。 ・偏食等栄養士に相談したり、具体的な支援を受けられる体制を希望します。	・職員数においては、配置基準を十分に満たしています。専門性については、児童発達支援の基礎的な研修や法人内の園内研修等へ全員が参加できるようにしています。・おやつについては同法人内の栄養士とおやつ内容や提供量について、子どもたちにとって適切な量を提供できるよう確認しています。・公認心理師、、信食への対応方法等、家庭で活用できる情報提供、助言に努め、ご要望に応じて、専門職との面談も設定しています。
· 備	3	生活空間は、本人にわかりやす <u>〈構造化された環境*1</u> になって いるか。また、障がいの特性に 応じ、事業所の設備等は、バリ アフリー化や情報伝達等への配 慮が適切になされているか	34	7	0	1	・今日のスケジュール等が絵などで 分かりやすい。 ・椅子に座る場所を自由に決めてい ることもあり、周りの子と座りたい場 所が被った時の対応が難しい。 ・コロナ禍の影響もあるが、入り口で やることが多く、よく忘れがある。	由に選択できるようにして、友だち 同士でのやりとりする機会を作り、

			l	1	I	1	1	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく 過ごせる環境になっているか。 また、子ども達の活動に合わせ た空間となっているか	41	1	0	0	・床のクッションシートがたわんでいる場所があり引っ掛けそうになる。・他に気が散らないように活動が終わるとすぐに片付けられたり、集中できる環境だと思います。・施設内は改善が繰り返されていて、いつもより良い空間をとの気持ちが伝わります。・・イレ等大変利用しやすいようです。・・清潔に保たれていると思います。・・室内も明るく、良いと思います。	・床のシートについては、熱や湿度によりシートが膨張することがありましたので、シートを切断し、たわむことのないよう改善を行っています。・活動前後にトイレや玩具、各ドアノブの消毒、清掃を行い、清潔な環境を保つよう努めています。
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	40	0	0	2	・いつもニーズに沿った丁寧できめ細やかな計画を作っていただけていると感じています。 ・アンケートプラス聞き取りで、丁寧に作成していただいている。・こちらのニーズや課題を汲み取って、こちらが上手く言葉で表現出来ない部分を適切な言葉で表現して計画を立てて下さっていると思います。	・個別支援計画作成の際には聞き 取りシートの活用、また、直接ご意 見の聞き取りもしています。また、相 談支援員と連携を図り、担当者会議 等で聞き取りをした意向を支援計画 に取り入れ、統一性のある支援計 画作成に努めています。
	6	児童発達支援計画には、児童 発達支援ガイドラインの「児童 発達支援の提供すべき支援」の 「発達支援(本人支援及び移行 支援)」、「家族支援」、「地域支 援」で示す支援内容から子ども の支援に必要な項目が適切に 選択され、その上で、具体的な 支援内容が設定されているか	38	0	0	4	・そのように、なっていた。 ・適切にしていただいていると思い ます。	・個別支援計画についてはガイドラインの枠を設け、支援内容が「発達 支援(本人支援及び移行支援」、「「ついて記載し、保護者の皆さまがわかりやすく、具体的な内容になるよう努めています。・・療育を受ける時間に落ち着いて参加で育園、家庭、外出先等)の中で、お子さまが楽しく落ち着いて過ごせる為の力を育むことや、保護者の皆さまが安心して子育てできることを目指し、支援計画の作成と支援の実践に努めています。
適切な支援の提供	7	児童発達支援計画に沿った支 援が行われているか	39	2	0	1	・親としては、課題が明確にしていただけている。 ・支援計画に沿った支援をしていただいていると思います。	・日々、事前にミーティングを行い、活動の流れや支援内容の確認、活動内での役割分担について打ち合わせを行っています。また、お子さまの状況や個別支援計画を基に重々のミーティングにて職員間で共通理解し、統一した支援ができるよう情報共有に努めています。
	8	<u>活動プログラム*3</u> が固定化しないようエ夫されているか	37	4	0	1	・手指遊びでも同じ活動内容ではなく、違った活動がよい。目的は同じでも活動内容は違うもの。月のうち同じものが重ならないでほしい。製作も他活動と同じように回数を増やしてほしい。・利用日によって活動内容が重複してしまう場合もあるが反復する事で本人にとって良い面もあるので適切だと思います。・色んな体験が出来て楽しそうです。・季節ごとのイベントや自宅では体験できないような活動が含まれており大変良いです。・ほとんどされている。時々同じ活動になる。	ています。子どもたちの年齢や状況に応じて、選択遊びの内容を変更するよう努めています。 ・月の行事計画の際に、様々な活動を均等に体験できるよう努めています。また、同じプログラムの活動でも、ミーティング時に職員間でよりよい支援プログラムを目標に意見交換を行い、一部内容を変更したり、追加したりして子どもたちが楽しめ

9	保育所や認定こども園、幼稚園 等との交流や、障がいのない子 どもと活動する機会があるか	22	3	5	12	・幼稚園の通常学級に通えている。 ・このご時世なので、難しいと思ってます。 ・日常の生活の場がそういう場所なので充分活動できています。 ・幼稚園に通っているので。	・利用されているお子さま以外の方と一緒に活動をする機会はございませんが、利用している8割の方が幼稚園、保育園と併行通園をしています。・マルヤガーデンズとの共同企画としてミツバチプロジェクトや七夕制作、ハロウィンイベントに参加したり、勤労感謝で制作した物をマルヤガーデンズの店舗に持って行ったりと、地域社会の中で活動する機会を設けています。
10	運営規定、利用者負担等につ いて丁寧な説明がなされたか	42	0	0	0	・問題ない。 ・特に問題ありません。	・利用前の見学や契約の際に、運営規程、施設の紹介や児童発達支援の内容、活動プログラム、および利用料の説明を行っています。また、保護者からの質問等にはその都度返答を行っています。今後も継続してわかりやすい説明に努め、即時対応に努めます。
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	40	1	0	1	・説明を受けた。 ・きちんと説明していただいていま す。	・個別支援計画を作成し、支援の目標や内容を保護者に説明しています。 ・日々の療育活動中や引き継ぎ時に、遊びや活動の意図や支援計画の説明を行ついます。家庭で取り組める遊びやことばの掛け方等、保護者の皆さまが子育てに活かせる情報提供や提案ができるよう努めています。
12	保護者に対して家族支援プログ ラム(<u>ペアレント・トレーニング*4</u> 等)が行われているか	31	4	3	4	・担任制度ではないので、何かあった際に誰に言えばいいのかわからず世間話程度にしか相談できない。・充実した講座に参加でき、時々、内容を振り返っている。・機会がなかったりで参加出来ずにいます。・相談すると、いつもわかりやすく丁寧に教えていただいて、ありがたいです。・まだ参加したことがないので、是非、参加したいです。	・今年度は事業所内でのペアレント・プログラムについては、中止となっていますが、マルヤガーデンズと連携し、令和2年7月に子育て支援講座(単日)、9月~10月にかけてペアレント・プログラム(全6回)を実施をしています。来年度に関して終まり、第一次であると、大力では、大きます。・担任制度は設けていません容をしていたできます。・担任制度は設けていません容をした。サブをさせていただきます。・担任制度は設けていません容をした。サガをも出生は設けていません容をして、相談を担当した、受け入れば、サブチをさせていた。と受け入れば、サブチをさせていた。と受け入れば、サブチをさせていた。と、世がきるよう努めまして、相談に応じると、保護者の皆さまが安心して気兼ねなく相談しなります。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	39	2	0	1	・理解していただけているのか話せる場面がないので分からない。 ・信頼して相談できる先生方です。 ・子どもの細かい様子も丁寧に見ていただいている。 ・日常生活で気になった事や困った事など何か問題があった時には相談し情報共有していただいています。 ・先生方、皆様こちらの相談や質問について、丁寧にアドバイスをくださり大変感謝しています。	ていきます。 ・相談について、個別に相談を希望する際は、日程を調整して対応致しますので、希望日や時間について職員へお伝えください。 ・保護者からの伝達事項は必ずミー

	14	定期的に、保護者に対して面談 や、育児に関する助言等の支援 が行われているか	35	5	0	2	・相談した時には助言していただいています。・先生方に、いつでも気軽に相談し	・保護者の要望に応じて、公認心理師や言語聴覚士、理学療法士と面談する機会を設けるようにしていますので、ご希望の際はお知らせください。 ・毎年5月に年長児の保護者全員へ就学前個別相談、9月に個別相談を実施し、保護者からの要望や子育てへの悩みについて話を聞き、担当職員が返答を行っています。
保護者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保 護者会等の開催等により保護 者同士の連携が支援されてい るか	14	17	2	9	今年はコロナの影響で懇親会が中止になったのが残念でした。懇親会が中止になったのが残念でした。懇親会は「懇親会という大義名分のもと、堂々と夜間に子供を預けて飲みに行けて、しかも同じような子供の悩みを持つ重な機会」なので、コロナウイルスが収す。・コロナの影響で今は致し方ないと思っています。・コロナーの影響で今は致したと思います。・・ラ年に限っては、このコロナーの影響であった。・・・ラ年に限っては、このコロナー福ので、開催されなかったことはので、開催されなかったことは、こので、開催されなかったと思いますが今年は新型コロナで実施できていないので。	** 学年度は新空コロナウイル人の家 響で、保護者会や懇親会等が中止 とさせていただきました。来年度に つきましては、新型コロナウィルス
	16	子どもや保護者からの相談や 申入れについて、対応の体制が 整備されているとともに、子ども や保護者に周知・説明され、相 談や申入れをした際に迅速かつ 適切に対応されているか	33	7	0	2	心して利用している。 ・対応の体制についてはよく知らないので何とも言えません。 ・些細なことでも相談にのってくださ ・ 動切なアドバイスをいただいてます。先生方のアドバイスに励まされる事が何度もありました。セルクの	入れを行う職員にお知らせいただけたら、全職員で情報を共有して返答しますので、気軽にご相談ください。また、コドモンのお知らせに記載していただけましたら確認を行い、課長、チーフ、サブチーフ等で返答を行います。 ・相談内容やお子さまの状況に合わせて、公認心理師、言語聴覚士、理学療法士や相談支援員の方等とも
	17	子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮が なされているか	38	0	0	4	・アプリ等を利用している。・毎回、活動後に丁寧に引き継ぎをして下さいます。	・今年度より情報共有を速やかに行えるよう、「コドモン」を導入させていただいています。おたよりやアンケート等を「コドモン」上で配信して、保護者が早急に確認しながら、情報共有ができるよう努めています。登録が難しい方に関しては、お知らせを紙面にて配布させていただいています。 ・引き継ぎにて保護者がお伝えできなかった内容についても「コドモン」にて記載をしていただけたら、職員が確認して近日中に返答を行います。
	18	定期的に会報やホームページ 等で、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報や業務に関す る自己評価の結果を子どもや保 護者に対して発信されているか	37	2	0	2	業務に関してまでは分からない。	・平成29年度よりホームページにて業務に関する自己評価結果を掲載をさせて頂いています。また、活動等の様子やセルクだよりについては定期的にホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

								・おたよりやホームページ等に画像 を使用する際は、写真掲載同意書
	19	個人情報の取り扱いに十分注 意されているか	41	0	1	0	・写真等も許可をとって撮られている。 ・個人情報の書いてある付箋や書 類が出入り口に置いてある。	にて了承を得ているか職員2人以まで二重の確認を行っています。また、特の配布物を面を強いさればしていきます。・個人情報については人権擁護にいきます。・個人情報については人権擁護にいるがあるでは、は個人情報に対けさの書、保際に対しています。・個人情報は鍵付きの書、保際にで育園は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	34	2	0	6	・感染症対策の線引きが明確でわかりやすいです。	・避難・消火に火災、決害を ・避難・消火に火災、決害を ・大学で、会民を ・大学で、会民を ・大学で、会民を ・大学で、会民を ・大学で、会民を ・大学で、会い。 ・一、のいっ。 ・一、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、
	21	非常災害の発生に備え、定期 的に避難、救出、その他必要な 訓練が行われているか	35	2	0	5	・度々訓練をしている。・訓練があった。	・避難・消火訓練年間計画表を作成し、月ごとに火災、地震、噴火、津波、防犯の種別を決め、毎月午前、午後に1回ずつ避難訓練を実施しています。避難訓練の実をお知らせするセルクだよりにてお伝えしています。実施後は訓練中の全体の様子の際に保護者へ伝達を行います。また、実施内容について施設側の記録にも残し改善に繋げられるよう努めています。・マルヤガーデンズにて年2回実施されている地震消防総合訓練にセルク職員も参加しています。

	22	子どもは通所を楽しみにしてい るか	35	6	1	0	・土日などに天文館に遊びに行くと必ず子供がマルヤの前で喜びます。セルク=とても楽しいところ、と思っているようです。 ・私の仕事の関係でたくさん利用はできていないですか、「今日いて、参明中を見てみても楽しんです。・優しい先生方に囲まれてとても楽しそがっています。セルクにないので、大生力にはできているので私も嬉しいれてとても、とているのでも、楽しく通っても、というとでは、楽しみにしております。・・とても、とても、楽しみにしております。・・となりは充っとなり、ます。・・行きは充実はからので、安したがることもあるる。・・となり、おりまさいます。・・さいます。・・おりまたのので、安しかにしていた、が帰りは充いるので、安しかにしていた。とでも、とても、とています。・・さいます。・・とないます。・・とないます。・・とないます。・・さいます。・・さいます。・・まず。・・おりもこちらの事業所ができています。・・まず。・・おりもこちらの事業所ができています。・・まず。・・まず。・・まずのよりにないます。・・まずのよりにないます。・・まずのよりにないます。・・まずのよりないます。・・まずのよりないます。・・まずのよりないます。・・まずのよりないます。・・まずのよりないます。・・まずのよりないます。・・まずのよりないます。・・まずのよりないます。・・まがないます。・・まがないます。・・まがないます。・・まがないます。・・まがないます。・・まがないます。・・まがないます。・・まがないまがないます。・・まがないまがないます。・・まがないますがないます。	・お子さまが苦手に感じている活動について、一緒に目標を決めながら、少しでも「できた」と成功体験を経験しながら、自信を育むことに繋がることを目指して日々の療育を行っています。 ・登園することを嫌がるお子さまに関しては、お子さまの気持ちを受け止めながら、最終的に「今日は楽しかった」と思って降園できるよう努めています。
満足度	23	事業所の支援に満足しているか	39	3	0	0		設直あります。息見相に関しては、 職員が毎日確認をしております。今 後もお子さまやご家族の方が安心 し、満足できるサービスを提供がで きるよう努めていきますので、貴重 なご意見をよろしくお願いします。

^{*1} この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

^{*2} 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*3} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

^{*4} 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。